事務	8事業評価シー	<u> </u>	1	口は、	、プルダ	ウンメ	ニューから	選択			事	务事 第	€No.		17	-	9	
事	業 分 類	☑ ソフ	ト 🗆 ハ	ード	□ 必	需	公 的	関	与	2	作	成 日	27	年	4	月	30	日 日
事	務事業名	図書館運	営事業								シ	_	۲	ff	F J	成	部	署
総合	基本施策	3 心豊	かなまち								課名	社会	₹教育	課	係名	生涯	学習	係
計	本	3-1 生	涯学びのあ	るまち	らをつく	る						卜作	成者					
画上		3-1-3 生涯学習の推進									会	計	—般					
の	施策									予算	#	次			10			
位置		 ② 図書館の充実								費	Į	項			5			
付け	主要施策												3			4		
1,		東員町子																
4	固別計画名	TO THE STATE OF TH																
住	民との	関わ	り住民団	体・1	テ政と σ) 共催	事業・	イベン	ノト									
	対象(誰を、		•			目的	り(どう	いう	状態(にしが	テいの	5v)						
事	町民(図書館)				を中心						きる場	易を摂	是供 7	する。)	
栗の																		
対象																		
-	事業内容(<mark>な方法で、</mark> 、雑誌、A '				車々 I用	/兄 左	= + :/=	. a -	した甘	市内 ト	1 —	- 日日	臣生 土土	نا .	` ¬	44
目	出・予約サ-	ービス、	リクエスト-	サーヒ	ごス、他	館と	の資料す	直直貨	借を	行う	ほか、	レフ	アレ	ンス・	サー	・ビス	. (調	
的	物のお手伝し	書等については年1回「リサイクル会」を開催し有効活							効活	^								
•		内 を図っている。													79371	カ用		
•	を図っている また、子も	ども読書え		するた	ぬ毎月	2 回	(第2	第 4	土曜	目)	ボラン	ティ	ア団	体に	よる	「詩		用
内容	を図っている また、子と せ会」を開催	ども読書え 催している	る。														み聞	用
内	を図っている また、子も	ども読書え 催している	る。	するた	z め毎月 1 年			第 4 平成		年度		ティ 年間						用
内容事	を図っている また、子と せ会」を開催	ども読書: 催してい。 間	る。														み聞	用
内容事	を図っている。 また、子と せ会」を開催 業 期	ども読書: 催してい。 間	る。 ^{昭和}	戊 ✓	1 年	度	~ 3	平成		年度	(1)	√	期間	設定	み聞	用
内容事根	を図っている。 また、子は せ会」を開催 業 期 拠法令・	ども読書 催してい 間 要 網 等	る。	戊 ✓	1年	度	~ 3	平成		年度 (決算	(√	期間	l設定 (予算	み聞 なし	用 か
内容事根	を図って、子 さまた」を開催 業 期 ル法 令 ・ 事	ども読書 催して 間 取 網等) A+B	る。 ^{昭和}	戊 ✓	1年	度	~ 3	平成		年度 (決算	(1)	√	期間	l設定 (予算	み聞	用 か
中 中 根 全体	を図って、子 でまた」を開催 業 り り り り り り り り り り り り り り り り り り	ども読書 催して 間 取 網等) A+B	る。 ^{昭和}	戊 ✓	1年	度 776	~ 3	平成		年度 (決算	(5, 776		1)	√	期間	l設定 (予算	み聞 なし	用 か 8
中 根 全 財源	を図また。 を図また。 で、また。 を図また。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ぎも読書 間 関 間 要 網 等) A+B 出 金	る。 ^{昭和}	戊 ✓	1年	度 776 0	~ 3	平成		年度 (決算	(5, 776 0		1)	√	期間	l設定 (予算	み聞 なし	用 か 8 0
中 中 根 全 財源内	を図また。 を図また。 で、また。 を図また。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ばもして 間 要) A+B 出 金 使	る。 ^{昭和}	戊 ✓	1年	度 776 0	~ 3	平成		年度 (決算	(5, 776 0		1)	√	期間	l設定 (予算	み聞 なし	用 か 8 0 0
中 中 根 全 財源内	を図また」 ではま会」 を関する。 を開始を 本ま会 (千) 本ま会 (千) 本ま会 (千) 本ま会 (千) 本ま会 (千) 本ま会 (千) 本ま会 (千) 本もの (1) を開始を表 (1) を関する。 をして、	ばもして 間 要) A+B 出 金 使	る。 ^{昭和}	戊 ✓	1年, (決算) 26,	度 776 0 0	~ 3	平成		年度 (決算	() 5, 776 0 0		1)	√	期間	(予]	み聞 なし	用 か 8 0 0 0
中 中 根 全 財源内訳	を図また」 ではま会」 を関する。 を開始を 本ま会 (千) 本ま会 (千) 本ま会 (千) 本ま会 (千) 本ま会 (千) 本ま会 (千) 本ま会 (千) 本もの (1) を開始を表 (1) を関する。 をして、	計 期 日 ま 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日<	る。 ^{昭和}	戊 ✓	1年。 (決算) 26,	776 0 0 0 0 0	~ 3	平成		年度 (決算 20	(5, 776 0 0 0		1)	√	期間	(予)	み聞 なし 作) 6,53	用 か 8 0 0 0 0 0 0 0
中 中 根 全 財源内訳 直	を 図ま会業 法 *** *** *** *** *** *** ***	出 上 上<	る。 ^{昭和}	戊 ✓	1年, (決算) 26,	度 776 0 0 0 0	~ 3	平成		年度 (決算 20	(5, 776 0 0 0 0		1)	√	期間	(予]	さなし なし 6,53	用 か 8 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
中 内容 事 根 全 財源内訳 直 人 内	を図また」を開かれて、を開かれて、を開かれて、を開かれて、を開かれて、を開かれて、を開かれて、を開かれて、を表して、を表して、を表して、を表して、を表して、を表して、を表して、を表し	H 要) 出 定 財 用 を 金 使源源 和 A B ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	る。 ^{昭和}	年度	1 年。 (決算) 26, 11, 11,	度 776 0 0 0 0 0 0 0 0	~ 3	平成 或26 至		年度 (決算 20	(5, 776 0 0 0 0 1, 698	年間	1)	27年	期間	(予]	まなし (本) (6,53 (11,46 (11,46	用 か 8 0 0 0 0 0 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8
中 内容 事 根 全 財源内訳 直 人 内	を 型ま会業 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	H 要) 出 定 財 用 を 金 使源源 和 A B ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	る。 昭和 □ 平成 図書館法 平成25	年度	1年, (決算) 26, 11, 11,	度 776 0 0 0 0 079 698 078	~ ³	平成 或26 4	手度	年度 (決算 20	(5, 776 0 0 0 1, 698 1, 698 5, 078 8, 778 6, 300	年間	平成 33 50	27年	期間	(予算	まなし をなし 6,53 11,46 11,46 15,07 6,30	用 か 8 0 0 0 0 60 8 8 8 0 0 0 7 8 8 8 8 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9
中 内容 事 根 全 財源内訳 直 人 内	を図また」を開かれて、を開かれて、を開かれて、を開かれて、を開かれて、を開かれて、を開かれて、を開かれて、を表して、を表して、を表して、を表して、を表して、を表して、を表して、を表し	H 要) 出 定 財 円 B ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	る。 昭和 □ 平成 図書館法 平成25 1.33 人 3.50 人	年度	1年, (決算) 26, 11, 11,	度 776 0 0 0 0 079 698 078 778	~ 3 平J 1.33 3.50	平成 龙26 全	丰度	年度 (決算 2(1 1	(5,776 0 0 0 1,698 1,698 5,078 8,778 6,300 度	年間	平成 33 50 27	☑ 27年 人 人	期間	(予算)	まなし (本) (6,53 (11,46 (15,07 (8,77 (6,30 (3年度	用 8 0 0 0 0 8 8 8 8 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9
中 内容 事 根 全 財源内訳 直 人 内	をせせ、大きのでは、まりのでは、大きのでは、まりのでは、ないがは、ないがは、まりのでは、ないがは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	計 期 要) 出 定財円B・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	る。 昭和 □ 平成 図書館法 平成25 1.33 人 3.50 人	年度	1年, (決算) 26, 11, 11,	度 776 0 0 0 0 079 698 078 778	~ ³ 平J	平成 或26 4	手 度	年度 (決算 2(1 1	(6, 776 0 0 0 1, 698 1, 698 5, 078 8, 778 6, 300 度	年間	平成 33 50 27	[27年]]]]] [27年]] [4]	期間	(予]	まなし (本) (6,53 11,46 11,46 15,07 (6,30 (3年度)	用 8 0 0 0 0 8 8 8 8 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9
中内容 事 根 全 財源内訳 直 人 内訳	をせまった。 「本学」では、 「本学」では、 「本学」では、 「本学」では、 「本学」では、 「本学」では、 「本学」では、 「本学」では、 「本学」では、 「本学」では、 「本学」では、 「本学」では、 「本述、 「本学」では、 「本述」では、 「本述、 「本述、 「本述」では、 「本述」では、 「本述、 「本述、 「本述」では、 「本述、 「本述、 「本述、 「本述、 「本述、 「本述、	計能 期 事 計 日 日 日 計 日 日 日 計 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	る。 昭和 □ 平成 図書館法 平成25 1.33 人 3.50 人	年度	1年, (決算) 26, 11, 11,	度 776 0 0 0 0 079 698 078 778	~ 3 平J 1.33 3.50 単位 %	大人	丰度 目標 79.5	年度 (決算 2(1 1	(6, 776 0 0 0 1, 698 1, 698 5, 078 8, 778 6, 300 度 実績	年間	平成 333 50 27 (1	人人人 11.5	期間	(予)	まなし (本) (5,53 (11,46 (15,07 (8,77 (6,30 (3年度 (1,5)	用 8 0 0 0 0 8 8 8 8 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9
中内容 事 根 全 財源内訳 直 人 内訳	を せ	July大大 <th>る。 昭和 □ 平成 図書館法 平成25 1.33 人 3.50 人</th> <th>年度</th> <th>1年, (決算) 26, 11, 11,</th> <th>度 776 0 0 0 0 079 698 078 778</th> <th>~ ³ 平J 1.33 3.50 単位 % 冊</th> <th>平成 或264</th> <th>目標 79.5 7.3</th> <th>年度 (決算 2(1 1</th> <th>() 6,776 0 0 0 1,698 1,698 5,078 8,778 6,300 度 実績</th> <th>年間 1. 3. 3.</th> <th>平成 33 50 27 (8</th> <th>人 人 月標 11.5 7.5</th> <th>期間</th> <th>(予]</th> <th>まなし (本) (6,53 (11,46 (15,07 (6,30 (3年度 (1,5</th> <th>用 8 0 0 0 0 8 8 8 1 8 1 8 1 8 1 8 1 8 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1</th>	る。 昭和 □ 平成 図書館法 平成25 1.33 人 3.50 人	年度	1年, (決算) 26, 11, 11,	度 776 0 0 0 0 079 698 078 778	~ ³ 平J 1.33 3.50 単位 % 冊	平成 或26 4	目標 79.5 7.3	年度 (決算 2(1 1	() 6,776 0 0 0 1,698 1,698 5,078 8,778 6,300 度 実績	年間 1. 3. 3.	平成 33 50 27 (8	人 人 月標 11.5 7.5	期間	(予]	まなし (本) (6,53 (11,46 (15,07 (6,30 (3年度 (1,5	用 8 0 0 0 0 8 8 8 1 8 1 8 1 8 1 8 1 8 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
中 内容 事 根 全 財源内訳 直 人 内	を を で で で ま会業 一 で 大 で 大 を ま会業 一 で で 、 を を ま会 ま会 で 、 を を の の を の の を の の の の の の の の の の の の の	Xi催要)出定財円B・・川あ云書い間等B金金債源源円円登り書いてののの	る。 昭和 □ 平成 図書館法 平成25 1.33 人 3.50 人 2.果指標名 軽	年度	1年, (決算) 26, 11, 11, 15, 8,	度 776 0 0 0 0 079 698 078 778 300	~ ³ 平J 1.33 3.50 単位 % 冊 %	下成 成26 4	手度 目標 79.5 7.3 1.85	年度 (決第 26年	(5,776 0 0 0 1,698 1,698 5,078 8,778 6,300 度 2,4 31.4 7.5	年間 1. 3. 3.	平成 33 50 27 (8	人人人 11.5	期間	(予]	まなし (本) (5,53 (11,46 (15,07 (8,77 (6,30 (3年度 (1,5)	用 8 0 0 0 0 8 8 8 1 8 1 8 1 8 1 8 1 8 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
· 内容 事 根 全 財源内訳 直 人 内訳 成果指	を を で で で ま会業 一 で 大 で 大 を ま会業 一 で で 、 を を ま会 ま会 で 、 を を の の を の の を の の の の の の の の の の の の の	July要)出定財円B・・川あ率人書い間等B金金債源源円円円登り書い間等日本金債源源円円円日本書い間等日本金債源源日本	る。 昭和 □ 平成 図書館法 平成25 1.33 人 3.50 人 2.果指標名 軽 営出冊数 以実績 ①66	战 ✓ 年度 ·3万人 3.3%	1年。 (決算) 26。 11。 11。 15。 8。 6。	度 776 0 0 0 079 698 078 778 300	~ 3 平J 1.33 3.50 単位 % 冊 % 匀(日本 3)1.2	平成 大 人人	手度 目標 79.5 7.3 1.85	年度 (決第 26年	(5,776 0 0 0 1,698 1,698 5,078 8,778 6,300 度 2,4 31.4 7.5	年間 1. 3. 3.	平成 33 50 27 (8	人 人 月標 11.5 7.5	期間	(予]	まなし (本) (6,53 (11,46 (15,07 (6,30 (3年度 (1,5	用 8 0 0 0 0 8 8 8 1 8 1 8 1 8 1 8 1 8 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
· 内容 事 根 全 財源内訳 直 人 内訳 成果指	を せ	July要)出定財円B・・川あ率人書い間等B金金債源源円円円登り書い間等日本金債源源円円円日本書い間等日本金債源源日本	る。 昭和 □ 平成 図書館法 平成25 1.33 人 3.50 人 深指標名 軽 貸出冊数	战 ✓ 年度 ·3万人 3.3%	1年 (決算) 26, 11, 15, 8, 6,	度 776 0 0 0 079 698 078 778 300	~ 3 平J 1.33 3.50 単位 % 冊 %	平成 大 人人	手度 目標 79.5 7.3 1.85	年度 (決第 26年	(5,776 0 0 0 1,698 1,698 5,078 8,778 6,300 度 2,4 31.4 7.5	年間 1. 3. 3.	平成 33 50 27 (8	人 人 月標 11.5 7.5	期間	(予]	まなし (本) (6,53 (11,46 (15,07 (6,30 (3年度 (1,5	用 8 0 0 0 0 8 8 8 1 8 1 8 1 8 1 8 1 8 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1

事務	務事業評価シート1-2									事務事:	業No.	17 –	9		
事第	業名 図書館運営事業										シート作	F成課	社会教	育課	
	一次評価者 社会教育				育課長 二次評価者			西者		教育委員会事務局長					
				項目	一次 二次					一次の評価又は説明					
		2. 社3. 利4. 住5. 国民	業開始時の目的を概ね達成会情勢の変化など時の経過 会情勢の変化など時の経過 用者、対象者の減少などは 民ニーズを上回るサービス や他市町と比較するとサー や県のサービスと競合してい しい財政状況の中、実施す	開始時の目的が変化してきている。 下傾向がみられる。 いる。 水準を見直す余地がある。								行われるのに伴 増しています。			
	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。										資料を利				
評	有効性	3. 施	策への貢献度が著しく高い 策の中で類似・重複した事 業の継続をしても成果の向	。 する。					してい	レンスを行う図書館司書も複数 いることから、質の高いサー することが可能で、その有効性 す。					
価項		1.事	業開始時の目標設定に比べ	て進捗状況が	劣っていると、	思う。					ーネット				
目の説	達成度	或								館デジ	:、予約、 ジタル化資 J用者のニ	料送信サ	ービス)	を実施	
明			分に目標を達成していると		学 孜 た 行 こ 足	明にいべて)				ルの±	마까>	し ししまた 1	ナナ #±1	- ¥ /+	
	率	2 現 3 他 4 他 5 事 6	在の事業実施主体の他に対 の実施主体のノウハウを活 の実施主体を活用しても公 業実施している人員、手段 子化等の事務改善によりコ	率的に事業を 用できる。 平性・公正性 等の見直しに スト削減の余	生等が担保され、行政責任が問われない。 こよりコスト削減の余地がある。 余地がある。						ī町図書館 : 考えます		(も、特)	- 左は	
	7. 契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。														
	図書館は、幅広い年齢層の町民が読書に親しむ場であり、また社会教育施設の一つとして町民の生涯学習活動を支援するほか、生活情報をはじめさまざまな情報を得る場としても機能しており、町民にとって身近な情報センターともなっています。														
			必要性	有效	効性 達成		度	効率性		率 性		総合	評価		
	評価		4		4 3		3	4		4	(7) (6)	B D	8 7 C		
次	今後の		休・廃山		見直し			継			1(2)		拡大		
評価	方針 今後の 改革・ 世標									0					
mi			学校との連携(加している高齢 また、昨年度の また、昨年度の推	者への対 ら開始し	応 (トイ た国立国	/レ洋式化	2等、施	没環	境の	充実を	含む)を	進めます	0		
			必要性有		南効性 達成		度		効率性		(0)	総合	評価		
二次	評価		4 4		4	3		4		4	B D		8 7 A C ®		
評	今後の		休・廃止		見直し			継					拡大		
価	方	針							0						
	コン	· ト	社会情勢の変化す。	の多様な	多様なニーズを把握して、サービス						.の改善に努めていく必要がありま				
対す考え	二次評価に 対する課の 考え方														
参回	協	iiの	いつから 平月	年月	年度から 1 現在の手段を継				を継続	 する					